

各 位

2020 年2月 21 日

株式会社アプリックス

(コード番号:3727 東証マザーズ)

**アプリックスと子会社の SMC が LTE データ通信機能を搭載した
次世代車載型映像記録装置関連サービスの提供を 2020 年5月より開始
～SMC の IoT 専用 SIM 「unio™(ユニオ)」を使用した新たな IoT ソリューションが誕生～**

IoT(Internet of Things)製品向けソリューションの開発を手掛ける株式会社アプリックス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:根本忍、以下「アプリックス」と子会社のスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社(以下「SMC」)は、SMC の LTE データ通信機能を搭載した車載型映像記録装置に関するサービスを、2020 年5月より開始することについてお知らせいたします。

今回、アプリックスと SMC は、車載型映像記録装置に LTE データ通信機能を搭載し、IoT ソリューションサービスを開始することといたしました。昨今、日本国内で社会問題化しているあおり運転を中心とした危険運転行為の対策に特化したサービスを拡充する事で、利用者のニーズにマッチしたソリューションを提供できるようにコンセプトしました。なお、法人顧客向けに「従業員の安全管理、業務報告の省人化」の課題解決を目的としたご利用用途での営業活動を 2020 年2月よりすでに開始しております。

▼主なサービス内容

- ・走行時の映像記録 (フロント・リアカメラ 記録媒体は原則 SD カードへ)
- ・あおり運転時の緊急通話ボタン(指定行政機関へ緊急通報しハンズフリーで通話が可能)
- ・各種イベント発生時端末からのアラート (車線逸脱など自身の危険運転時にお知らせ)
- ・GPS 位置情報の取得 (走行ルートマップ反映)
- ・映像記録データの保全 (緊急通話および上記イベント発生時にクラウドサーバー上に動画を自動的にアップロード)
- ・マイページ機能 各種情報の照会

利用者は端末のレンタル契約をすることが出来るため、従来の売り切りモデルではなく、データ通信費用などの役務サービスの対価と合わせて月額利用料金をお支払いいただく事でご利用いただけます。映像記録データの保全や緊急通話が不要な場合、レンタル端末を買い取り頂くことでその他の機能を継続利用いただくことも可能です。また、利用者があおり運転などの危険運転行為に遭遇した際、適切な対処方法の指南を受けることができます。さらに、走行時の映像記録が自動的にクラウドサーバーにアップロードされる仕組みのため、データの消失を防ぐ事ができ、保全能力の向上や、スマートフォンやパソコンなどから遠隔視聴が可能になります。LTE データ通信機能については SMC の IoT 専用 SIM 「unio™(ユニオ)」(※1)を使用し、自動電話発信システムについては、コールセンター向けの CRM システム開発などに強みを持つ株式会社アセンドと協業(※)する形で実現する予定です。本件に対応した車載型映像記録装置の仕様に関しては、当該製品における国内最大手メーカーからの ODM を受け、上記サービスとともに販売開始いたします。

(※)詳細については、本日付けプレスリリース「アプリックスと子会社の SMC がアウトバウンドコールセンター向け CRM システム開発などを手掛ける株式会社アセンドと次世代車載型映像記録装置関連サービスなどの協業について合意」をご参照ください。

アプリックスグループは、2020 年2月 13 日にお知らせ(※2)したとおり、従来から取り組んでいる主に受託開発やロケーションビーコン「MyBeacon®」などの開発・提供を行う事業セグメント「テクノロジー事業」に追加して、2019 年度第4四半期(2019 年 10 月～12 月)より新たに、クラウドを用いたソリューションや MVNO ブランド「スマモバ」を運営する SMC が保有する無線通信システム(3G、4G)や将来的には 5G を用いた新たな IoT 関連製品・サービスの開発・提供を目的として「ソリューション事業」を立ち上げました。今回の次世代車載型映像記録装置関連サービスの提供開始についても、「ソリューション事業」における取り組みの中の一つとなります。

アプリックスグループは、今後もアプリックスが強みとして持つ IoT に関する知見や技術と、SMC が「スマモバ」の提供で培った SIM などの無線通信システムを融合させた IoT ソリューションを世の中に提供していき、IoT 市場の活性化に貢献することで、より多くの人々が便利で安全に暮らせる社会の形成にも貢献してまいります。

※1. 2019 年 11 月 25 日付プレスリリース「アプリックス子会社のスマートモバイルコミュニケーションズが法人向け IoT 用データ通信サービス「unio(ユニオ)」の提供を開始 ～スマモバ初の IoT 関連サービスが登場～」参照。

※2. 2020 年 2 月 13 日付東証適時開示「2019 年 12 月期第 4 四半期決算補足説明資料」の P.4「セグメントの変更」参照。

以上

■株式会社アプリックスについて

アプリックスの使命は「ソフトウェアの力で世の中のあらゆる人々に幸せをもたらすこと」です。携帯電話での Java 利用という新しいフロンティアを切り開いた「JBlend」に続き、開拓中の分野が、IoT(Internet of Things)です。当社では IoT モジュール(ビーコン)、スマホアプリ、クラウドサービスなどの IoT ソリューションを一貫して提供することで、家電製品などの IoT 化を推し進め、「モノからの通知によって人々の生活を豊かにする」というコンセプトの実現を目指しております。

アプリックスの website (投資家情報など) : <https://www.aplix.co.jp/>

アプリックスのテクノロジー事業 : <https://business.aplix.co.jp/>

Facebook 公式ページ : <https://www.facebook.com/AplixCorporation.official/>

■お問い合わせ先:

お問い合わせのページ : <https://www.aplix.co.jp/inquiry/>

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。